"アルビクス"映像・音声エラー検出装置 VAD-816

取扱説明書 V02



御使用の前に必ず本取扱説明書をよく読んで理解して、安全の為の指示に従って下さい。

もし、不明点が有れば販売店か弊社におたずね下さい。

目次

御使用上の注意事項	2
1. 主な機能と特徴	З
2. 仕様	4
3. 各部の名称と機能	6
3.1 フロントパネル	6
3.2 リアパネル ⁻	7
3.3.接続方法	8
4. ネットワーク設定	9
4.1 IPアドレスの設定	9
4.2 NTPサーバの設定1	1
4.3 Trap先IPアドレス設定12	2
5. STB 設定モード	З
6. IPアドレス確認方法14	4

御使用上の注意事項

必ずお守り下さい (安全にお使いいただくために)



- ◇ 内部に液体をこぼしたり、燃え易い物や金属類を落としてはいけません。 (火災や感電、故障の原因となります。)
- ◇ 煙が出たり、異常音、臭気などに気が付いたときは、すぐに電源コードを抜いて販売店に御連絡下さい。



- ◇ 電源プラグの接続が不完全なまま使用しない。 (感電やショート、火災の原因となります。)
- ◇ 電源コードを引っ張ったり、重いものをのせたりしない。 (電源コードが損傷し、火災や感電の原因となります。)
- ◇ 電源コードを引っ張ってコンセントから抜かない。 (感電やショート、火災の原因となります。)
- ◇ 仕様にて規定された電源電圧以外では使用しない。 (火災や感電の原因となります。)

お願い

- ◇ 風通しの悪い所に置いたり、布などで通風孔を塞いだりしないで下さい。 (故障の原因となります。)
- ◇ 次の様な所には置かないで下さい。 湿気の多い所、油煙や湯気の当たる所、直射日光の当たる所、熱器具の近く 埃の多い所、強い磁気のある所、極端に寒い所、極端に暑い所、激しい振動の ある所、安定しない台の上、傾いた所 (故障の原因となります。)

1. 主な機能と特徴

◇映像・音声のエラーが指定された時間以上連続した場合、 その状態をLAN インタフェース(RJ-45)にてパソコン等へ通知します。

◇1台で16系統の映像・音声信号(L, R)のエラーを監視可能です。

◇4台のSTBを赤外線リモコンで制御、チャンネル切り替えを行い、 巡回監視します。

2. 仕様

◆映像入力信号	
入力信号数	:4系統
信号形式	:NTSC、アナログVBS
接栓	:BNCコネクタ

◆モニタアウト
 出力信号数 : 1 系統
 信号形式 : NTSC、アナログVBS
 接栓 : BNCコネクタ

◆音声入力信号
 入力信号数 : 4系統
 信号形式 : アンバランスステレオL, R
 接栓 : RCAコネクタ

◆赤外線リモコン出力
 制御系統 : 4系統
 接栓 : RCAコネクタ

◆外部通知

通信仕様	: 100BASE-TX/10BASE-T 対応 LAN インタフェース
プロトコル	SNMP
コネクタ	:RJ-45モジュラ

- ◆STBエラー検知項目
 - STB異常(同期断エラー)
 映像信号の入力が無い状態が発生した場合にエラーを通知します。
- ◆チャンネルエラー検知項目 各エラー項目は、エラー状態を通知するまでのマスク時間[※] を指定することが可能です。 ※60秒以上
 - ブルーエラー
 映像がブルーの状態が指定秒数以上連続した場合にエラーを通知します。
 - ・ブラックアウトエラー
 映像がブラックアウトした状態が指定秒数以上連続した場合に
 エラーを通知します。
 - ・フリーズエラー
 映像がフリーズした状態が指定秒数以上連続した場合にエラーを 通知します。
 - ・音声レベルエラー オーディオ信号のピーク値を測定し、レベル異常の状態が設定された 時間以上連続した場合にエラーを通知します。
 - ・無音エラー
 オーディオ信号のピーク値を測定し、一60dB以下の状態が設定された
 時間以上連続した場合にエラーを通知します。
 - ・逆相エラー

オーディオ信号の逆相状態が設定された時間以上連続した場合に エラーを通知します。

•1KHz検知

オーディオ信号が1KHzの状態が設定された時間以上連続した場合に エラーを通知します。

- ・フリーズand無音エラー
 映像がフリーズ且つオーディオが無音の状態が設定された時間以上
 連続した場合にエラーを通知します。
- チャンネル切り替えエラー
 STBのチャンネル切り替えが失敗した場合にエラーを通知します。
- ◆外形寸法 :W430 × H440 × D300 mm
- ◆重量 :約 3 k g
- ◆電源電圧 :100V±10% AC 50/60Hz
- ◆消費電力 :約 10W
- ◆使用温度 :5℃ ~ 40℃

3. 各部の名称と機能

3.1 フロントパネル



- 電源スイッチ
 本機器の電源ON/OFFを行います。
- ② VIDEOステータス表示
 - VIDEOステータスのエラー状態をLEDで表示します。
 - SYNC
 同期断が発生した場合、点灯します。
 - FREEZE フリーズが発生した場合、点灯します。
 BLACK
 - ブラックが発生した場合、点灯します。
- ③ AUD | Oステータス表示

AUDIOステータスのエラー状態をLEDで表示します。

- L
 - オーディオLの無音が発生した場合、点灯します。
- R オーディオRの無音が発生した場合、点灯します。
 PHASE

逆相が発生した場合、点灯します。

- ④ モニタ出力チャンネル表示
 - ・モニタに出力されるチャンネル番号を表示されます。
 - ・電源投入時には本体のIPアドレスが表示されます。
- ⑤ モニタ出力選択ボタン
 - ・モニタに出力する STB を選択します。
 - 「 0」:STB1~STB4を巡回しながらモニタに出力する。
 - 「 1」: STB1をモニタに出力する。
 - 「 2」: STB2をモニタに出力する。
 - 「 3」: STB3をモニタに出力する。
 - 「 4」:STB4をモニタに出力する。
 - ・モニタ出力選択ボタン2つを押しながら電源を投入すると STB 設定モードになります。
- ⑥ モニタ出力

各チャンネルの映像信号が巡回しながら出力されます。

3.2 リアパネル



1 ETHER

LANインターフェイスコネクタです。

- ② STB 入力信号
 - ・VIDEO:映像コネクタ アナログVBS信号を入力します。
 ・L:Lチャンネル音声コネクタ オーディオ信号のLチャンネル(主音)を入力します。
 ・R:Rチャンネル音声コネクタ

オーディオ信号のRチャンネル(副音)を入力します。

- ③ I Rアダプター接続用コネクタ
 赤外リモコン信号を出力します。
- ④ STB用AC出力 STB電源用のAC 100Vです。
- ⑤ USB 電源 DC5V 電源です。
- ⑥ AC入力 AC入力(3Pインレット)です。

3.3 接続方法



VAD-816 リアパネル



VAD-816 フロントパネル

4. ネットワーク設定

4.1 IPアドレスの設定

- 1) VAD-816の電源を投入した状態で、ETHER (SNMP) コネクタと Windows PCをLAN 経由で接続します。(クロスケーブル直結または HUB 経由)
 ※ソフトの起動前に Windows ファイヤーウォールを無効に設定して下さい。
 ※InternetExporer10 以上を使用される場合は、互換表示設定に VAD本体の IPアドレス追加してください。
- 2) Windows PC上で InternetExplorer を起動し、VAD本体のIPアドレス (http://aaa.bbb.ccc.ddd/)を入力すると下記画面が表示されます。

			- • •
(=) (2) http://192.168.200.254/			ि ☆ 禁
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(<u>V</u>) お気に	入り(<u>A</u>) ツール(<u>T</u>) ヘルプ(<u>H</u>)		
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に、 メンテナンス メンテナンス メニュー >> 通信設定 >>> ハTP設定 >>> ネットワーク設定 1970/01/01 (木) 00:01:45 ALVIX Corporation	入り(A) ツール(I) ヘルブ(H) >メイン システム信報 システム名称 ハードウェアバージョン ソフトウェアバージョン IP アドレス	VAD-816 V00 V00 192.168.200.254/24	
			🔍 100% 🔻

(実際の製品の IP アドレスは上記とは異なります)

 ブラウザ画面左側の「ネットワーク設定」をクリックすると下記画面が表示されるので、 ネットワーク設定で必要な項目を変更して「設定」ボタンをクリックします。
 設定後はVADの電源を再投入します。

				_ • •	×
← → Ø http://192.168.200.254/			/.X ×	🟠 🛣 🕄	Ċ,
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(<u>V</u>) お気に	しり(<u>A</u>) ツール(<u>I</u>) ヘルプ(<u>H</u>)				
メンテナンス メニー >> 通信設定 >>> NTP設定 >>> ネットワーク設定 1970/01/01 (木) 00:01:27 ALVIX Corporation	> 大ニュー> ネットワーグ設定 ネットワーク設定 IPアドレス サブネットマスク ゲートウェイ 設定 設定後は機器の再起動が必要で	192188200254 2552552550 0000 す。機器を再起動するまで設定は有効	となりません。		
http://192.168.200.254/netconf.html				💐 100% 🔻	

(実際の製品の IP アドレスは上記とは異なります)

4.2 NTPサーバの設定

 1)前項と同様の手順で「NTP設定」をクリックすると下記画面が 表示されるので、NTPサーバ名の欄を変更して「設定」ボタンをクリックします。
 (「O.O.O.O」に設定するとNTPサーバは設定されません) また、時刻更新間隔を分単位で設定する事が可能です
 (最大1440分。Oに設定した場合は時刻更新を行いません)

※NTPサーバIPアドレスに、ネットワーク上に存在しないアドレスや NTPサーバが動作していないPCのアドレスは設定しないで下さい。 VADの通信パフォーマンスが著しく低下する原因となります。

(-) @ http://192.168.200.254/	P ▼ C	⊕ ☆ \$
ファイル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>) 表示(⊻) お気にフ	入り(<u>A</u>) ツール(I) ヘルプ(<u>H</u>)	
	> >	< <u>(47)</u>

4.3 Trap先IPアドレス設定

1)前項と同様の手順で「通信設定」をクリックすると下記画面が

表示されるので、Trap先IPアドレスを設定して「設定」ボタンをクリックします。 (Trap先IPアドレスは最大10箇所まで設定可能です)

※Trap先IPアドレスに、ネットワーク上に存在しないアドレスは設定しないで下さい。 VADの通信パフォーマンスが著しく低下する原因となります。

◆ 企 ● トロセッジ/192.168.200.254/ ● ← C ● ▲ C ● ▲ C ● ▲ C ●				
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H) メフォー メニーン SNMP設定 メニュー メニューン SNMP設定 シ 通信設定 シニューティ名 public シ ハTP設定 SETコミュニティ名 public 1970/01/01 (木) (木) IPアドレス1 IPアドレス2 IPアドレス3 IPアドレス4 IPアドレス5 IPアドレス6 IPアドレス7 IPアドレス8 IPアドレス8 IPアドレス8				6 🛧 🥸
シケコナンス >メニー> SIMP設定 シシ 通信設定 ランニティ名 public シ> 加下設定 SETコミュニティ名 public アリクノ設定 TRAPコミュニティ名 public 1970/01/01 (木) IPアドレス1 Image: Comport of the second secon	ファイル(<u>E)</u> 編集(<u>E</u>) 表示(<u>V</u>) お気に	入り(<u>A</u>) ツール(<u>T</u>) ヘルプ(<u>H</u>)		
IPアドレス6 IPアドレス7 IPアドレス8	ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に) メンテナンス メニュー >> 通信設定 >>> NTP設定 >>> ネットワーク設定 1970/01/01 (木) 00:00:56 ALVIX Corporation	入り(A) ツール(I) ヘルプ(H) > メニュー > SNMP設定 コミュニティ GETコミュニティ名 SETコミュニティ名 TRAPコミュニティ名 Pアドレス1 IPアドレス2 IPアドレス3 IPアドレス5	public public public public	
IPアドレス9 IPアドレス10 設定 TRAP上げ先へ存在しないPアドレスは設定しないでください。機器のパフォーマンスが著しく低下する原因となります。		IPアドレス8 IPアドレス7 IPアドレス8 IPアドレス9 IPアドレス10 酸定 TRAP上If先へ存在しないPア	ドレスは設定しないでください。機器のパフォーマンスが着しく低下	する原因となります。

5. STB設定モード

STB 設定モードでは、STB1~4に入力されている信号をモニタ出力に出力します。 モニタ出力選択ボタンにてモニタ出力に出力する信号を選択することが出来ます。

	(2)
▲ ▲	
(1)	

- ◆ STB 設定モード設定手順
 - 1)モニタ出力選択ボタン2つを押しながら電源を投入します。
 (20秒ほどボタンを押し続けてください。)
 - 2) STB 設定モードに変わると、モニタ出力チャンネル表示が「000」から
 - 「 1」(STB1)に変わります。
 - 3) モニタ出力選択ボタンでモニタ出力に出力する信号を選択します。
 - 「 1」: STB1をモニタに出力する。
 - 「 2」: STB2をモニタに出力する。
 - 「 3」: STB3をモニタに出力する。
 - 「 4」: STB4をモニタに出力する。

6. IPアドレス確認方法

IPアドレスは電源投入時にモニタ出力チャンネル表示で確認することが出来ます。



- ◆ IP アドレス確認手順
 - 1)本体の電源を投入します。
 - 2)本体が起動しモニタ出力チャンネル表示が「000」と表示されます。
 - 3) VIDEOステータス、AUDIOステータスのLEDが点灯し、 モニタ出力チャンネル表示にIPアドレスが表示されます。 例) | Pアドレス 192,168,200,200 の場合 「192」:第1オクテットを表示(約1.5秒) 「160」:第2オクテットを表示(約1.5秒)
 - 「200」:第3オクテットを表示(約1.5秒) 「200」:第4オクテットを表示(約1.5秒)

※IPアドレスは2回繰り返し表示されます。

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製 品についてのアフターサービスは、 お買い上げの販売店におたずねく ださい。

なお、販売店が不明の場合は弊社 へお手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは
販売店:

製品の操作方法に関するお問い合わせは

無断転載禁止

アルビクス株式会社

〒959—0214 新潟県燕市吉田法花堂1974-1 TEL:0256-93-5035 FAX:0256-93-5038